

くすりと健康のはなし

薬包紙

第33回

一般社団法人岐阜県薬剤師会

監事 市川昌和



寒い日が続くと手・足が荒れます。スキンケアはどうしたらいいでしょうか？皮膚の表面積は成人で約1.6平方メートル、畳約1畳分の広さです。手のひらはその1%に相当します。表皮の角質はたえず新しい細胞と入れ替わっています。皮膚には色々な働きがあり、細菌からの保護、汗の分泌、寒さからの保温調節、知覚、吸収、ビタミンDの合成等です。

表皮に水分や皮脂が不足すると乾燥しやすくなって色々なトラブルが現れます。そのため、

- 皮膚の水分の保有力を増す尿素
- 末梢循環を改善するビタミンE
- 粘膜の異常、乾燥、角化改善にビタミンA

等のクリームが市販されています。市販のクリームもいいのですが、薬局で特別に製造している薬局製剤のクリームがあります。製造・販売の許可を得た薬局のみで売られています。

毎年、岐阜県薬剤師会では県薬務水道課の先生を招いて講習・実習を行います。完成品のクリームは、時

寒い季節の肌トラブル

がたと微妙に違いが現れます。例えばクリームの原料の基材となる親水軟膏が8製品販売されていますが、その殆ど全てが少しずつ異なるからです。これに尿素・ビタミンA・Eを練り合わせれば、それぞれ異なるクリームができます。

親水軟膏は白色セリン、ステアリルアルコール、P・G、P・O HCO 60、モノグリ、P・O安息香酸メチル・プロピル、精製水等の原料で製造された製品が販売されています。

上質なワセリンを原料に界面活性剤をなるべく少なくして、温度管理を十分に根気よく攪拌し続けると、市販品以上の基材ができます。更に親水軟膏を製造している最中に尿素を配合すればU・Hクリームが、またビタミンEを配合すればU・E・Hクリームができあがります。気温、湿度、攪拌時間、完成後の温度管理によってでき上がりも微妙に異なります。上質なクリームを十分な水分で潤っている皮膚に優しく塗布してください。しっとり美しい手・足になります。